



くりみっ子

平成30年 7月 9日<第4号>

東近江市立能登川北小学校

<http://www2.higashiomi.ed.jp/notkitasho/>

文責 校長 寺村清次

学校教育目標 共に高まり合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成

1学期も大詰めとなりました。6月には大阪を震源地とした地震が発生しました。下旬には、毎日のように雷注意報が発令されるなど、自然の猛威を感じる月でもありました。水泳学習が本格的に始まり、プールからは子どもたちの元気な声が響き渡りました。運動場では、わくわく元気ツズたてわり班対抗リレー大会の練習、そして本番では全力で走り懸命にバトンをつなぐ「くりみっ子」の姿がみられました。しかしながら、現在も異常気象とも思われる天候不順が続いています。引き続きお子様の体調管理と登下校や地域での安全生活へのご配慮をよろしくお願いいたします。



スクールライフ

第2回 避難訓練「地震発生時の正しい避難の仕方」・・・



【姿勢を低くして体を守る】

【安全に素速く行動】

【自分の身は自分で守る大切さ】

6月18日午前8時頃、子どもたちの登校途中に地震が発生しました。地震はいつどこで発生するかわかりません。いざというときに備え、地震発生に対しての避難の仕方を学びました。当日、防災アドバイザーの方にご指導いただいたことを今後の避難訓練に生かしていきます。

わくわく元気ツズたてわり班対抗リレー大会



【バトンをつなぐ1年生】

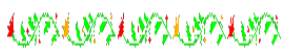
【ベストタイムを目指して】

【賞状を回し互いをたたえ合う姿】

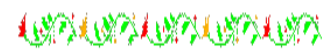
約2週間のリレー練習に取り組み、リレー大会を行いました。最後まであきらめずに全力で走る姿やありったけの声で仲間に声援を送る姿に感動を覚えました。観戦に駆けつけていただいた保護者の皆さんの声援もあり、どのチームもベスト記録を更新しました。ありがとうございました。

校長コラム…意識したい「五つの心くばり」

心くばりの二つ目は、「子どもの思いを一旦はすべて呑み込むこと」です。子どもは、人生経験が少ないので、実現困難なあこがれを口にすることがしばしばあります。大人が、初めから無理と決めつけるのはどうでしょう。子どもは賢いので、体験を通して納得して自ら修正していくものです。子どもの思いをしっかり受け止めて、じっくり耳を傾ける。そんな姿勢が子どもにかかわる保護者や教員にも求められてます。いじめや命にかかわることなど、だめなことはだめと教えることも大切ですが、子どもが安心して何でも話せる関係づくりが必要でしょう。そのためにもわたしたち大人は、忙しい時でも心のゆとりを持って子どもに向き合いたいものです。



【7月の主な行事予定】



- 1日(日) ノーゲームデー
- 4日(水) クリーン作戦 14:50~15:50
北小学区地域教育協議会 20:00-
- 5日(木) 5年:たんぼの様子観察
緊急地震速報訓練 10時頃
- 9日(月) ちょっと豪華なお話会
- 11日(水) 地区児童会⑤ 外掃除(ゴミ拾い 除草)
- 12日(木) 学校評議員会 19:30-
- 13日(金) たてわり遊び
- 15日(日) ノーメディアデー
- 16日(月) 海の日
- 17日(火) 1・2年防犯教室③
- 18日(水) 学級懇談会 14:00- 地区別懇談会 15:00-
- 19日(木) 給食終了 高学年水泳練習 15:00-16:30
- 20日(金) 終業式 集団下校 11:45
高学年水泳練習 13:00-15:00
- 21日(土) 6年親子キャンプ
- 22日(日) 6年親子キャンプ
- 23日(月) 学習相談日 9:00-10:00
高学年水泳練習 10:30-12:00
- 24日(火) 学習相談日 9:00-10:00
高学年水泳練習 10:30-12:00

- 25日(水) 学習相談日 9:00-10:00
高学年水泳練習 10:30-12:00
- 26日(木) 市水泳記録会 9:00-能登川東小
- 27日(金) 教育相談日
- 30日(月) 福堂町いきいきサロン 10:00-



3	金	県陸上記録会
6	月	大中町いきいきサロン 11:00-
19	木	出在家いきいきサロン 9:30-
22	水	新田町いきいきサロン 10:00-
25	土	愛校作業 8:00-総務・保体生指部会
27	月	2学期始業式
28	火	給食開始
29	水	Jアラート訓練
30	木	身体測定(上学年)
31	金	身体測定(下学年) 避難訓練(不審者) スクールガード養成講習会 10:00-

※学校閉校日 8月10日(金)~8月16日(木)
※都合により変更になる場合があります。

くりみの丘「ターザンロープ」の今後の取り扱いについて

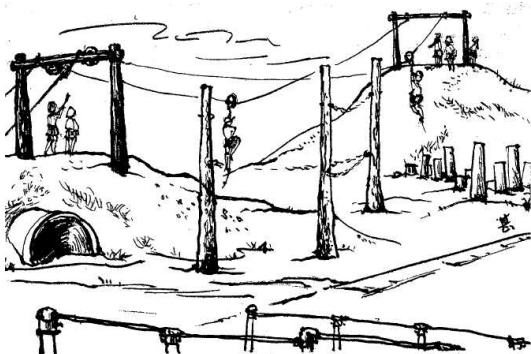
長年子どもたちに親しまれてきましたターザンロープは、業者による遊具点検の結果、昨年の2学期から使用を禁止してきました。今年3月の現地調査会を踏まえ、「第1回 教育後援会役員会」(平成30年6月15日(金) 18:30~)で今後の取り扱いについてご協議いただき、今後の方針が決定されましたのでお知らせします。

【参加者】 ・自治会長(4町)・民生委員児童委員(4町)・PTA総務部(4町)・学校(校長・教頭・教務) 合計 15名
【ご意見】

- ターザンロープは平成2年度にPTAが中心となり、教育後援会の補助を受け設置していただきました。(体力づくり推進 運動施設設置事業)大きな修繕もせずに30年近くもの長きに渡りよく使用できたものであり、子どもたちにも親しまれ、役割を十分に果たすことができました。
- 電柱やワイヤー等、経年劣化が進んでいることや現在の遊具の設置基準を考えると、修繕は不可能です。また、手作り遊具だと事故が発生した時の補償もないので、撤去することが望ましいです。
- ターザンロープを新設するにしても、設置場所の確保や予算の面で現在の所困難です。
- 県内の小学校を見渡しても、ターザンロープを設置している学校はおそらく他には無いと思われます。遊具の維持管理や子どもの落下事故の危険性等を考えると、小学校が管理する遊具としての設置は難しいのかもしれませんが。
- 今後は、ターザンロープに限定せずに、子どもたちがどのような遊具の設置を希望しているのか、子どもの思いを把握することも大切です。

【今後の方針】

- 使用禁止のターザンロープをいつまでも放置しておけないので、速やかに撤去します。撤去後、子どもたちが遊びやすいように原形をとどめたまくりみの丘を整地します。(本年度夏季休業中)
- これまで10年ごとに周年事業を実施し、遊具の新設等を行ってきました。現段階では教育後援会の北小基金に遊具を新設するだけの予算がないので、6年後の110周年事業でくりみの丘の環境整備事業を実施していきます。



お知らせ